

仙台赤十字病院における睡眠薬標準フォーミュラリー

	薬品名	
第一選択薬	デエビゴ®	薬理的に筋弛緩や呼吸抑制、薬剤性せん妄を起こしにくいオレキシン受容体拮抗薬であり、同効薬のベルソムラ®と比較し用量に幅を持たせることができる。 また、半錠、粉碎可能であり医療経済的にも適している。 併用禁忌に該当する薬剤が存在しない。
第二選択薬	ベルソムラ®	第一選択薬で代替可能であるが、第一選択と比べ発売されてからの期間が長いエビデンスが豊富である。 しかし併用禁忌薬剤があるため注意が必要となっている。 半錠、粉碎不可のため当院採用では15mgの投与のみ可能。
その他の 選択薬	トリアゾラム ゾピクロン ゾルピデム ブロチゾラム ロゼレム® 等	ベンゾジアゼピン系薬剤：すでにベンゾジアゼピン系薬剤を連用しており、上記薬剤に切り替えた際に離脱せん妄や反調性不眠に陥りやすい場合のみ選択肢に挙げられる。 ロゼレム®：安全性は高いものの、期待されるような十分な睡眠導入効果を得られにくい。→フローからは省略

睡眠薬導入フローチャート

(転倒・転落等に関する医療安全的観点进行考慮)

成人

原則、デエビゴ錠を
第一選択とする

※ いずれの薬剤も腎機能による減量の必要なし

現在服用中
のベンゾジアゼピン
系睡眠薬

無

有

無

有

ベルソムラ
の持参

デエビゴ®

ベルソムラ®

その他 睡眠薬

用法 1日1回5mgを就寝直前に投与する。なお、症状により適宜増減するが、1日1回10mgを超えないこととする

相互作用 ※) CYP3Aを阻害する薬剤（フルコナゾール、エリスロマイシン、ベラパミル、イトラコゾール、クラリスロマイシン等）との併用する場合は**1日1回2.5mg**とすること。

備考

用法 1日1回20mgを、高齢者には1日1回15mgを就寝直前に経口投与する。

相互作用 ※) CYP3Aを強く阻害する薬剤（イトラコナゾール、クラリスロマイシン、リトナビル、ネルフィナビル、ボリコナゾール）を投与中の患者は**禁忌**

※) CYP3Aを阻害する薬剤（ジルチアゼム、ベラパミル、フルコナゾール等）との併用する場合は**1日1回10mg**への減量を考慮する。

備考

用法 服用中のものを継続投与

相互作用 各薬剤添付文書参照

備考 当院採用:トリアゾラム、ゾピクロン、ゾルピデム、プロチゾラム 等

※ユーロジン®以外は
・急性閉塞隅角緑内障
・重症筋無力症 **禁忌**
その他禁忌項目については各薬剤添付文書参照

※医療安全においてベンゾジアゼピン系薬剤は漫然投与は避け、減量、中止の検討を推奨しております。減量、中止検討の際は認知症ケアチームにご相談ください。

改善無しの場合は認知症ケアチームを通して精神科医師に相談